

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—総合内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 総合内科部長 佐藤 暁幸
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		A、B			B*		A*	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得。

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院 千葉県循環器病センター	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。

- ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。
- ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。
- ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。
- ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。

「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。

皆さんはひとりひとり、個性も強みも異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っております。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—脳神経内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 脳神経内科部長 福武 敏夫
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライブイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
神経内科専門医	医師免許取得後7年目
脳卒中学会専門医	医師免許取得後6年目
頭痛学会専門医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先病院※	臨床研修病院群	A、B			B*		A*		

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院 千葉県循環器病センター	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。

「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。

- ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。
- ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。
- ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。
- ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。

「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。

皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—糖尿病内分泌内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 糖尿病内分泌内科部長 梶澤 政広
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライブイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
内分泌代謝科専門医	医師免許取得後9年目
糖尿病専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先病院※	臨床研修病院群	A、B				B*		A*	

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター いすみ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。「LOVE」は、Learner-centered, Outcome-based, Variation,そして Excellence の頭文字をとったものです。
 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。
 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。
 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。
 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。
 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。
 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っております。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります
 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—消化器内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 消化器内科部長 中路 聡
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライブイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
消化器病専門医	医師免許取得後7年目
消化器内視鏡専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(内科)						
			基幹	基幹	連携				
勤務先病院※	臨床研修病院群		A、B			B*		A*	

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
 A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
 *:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。
 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。
 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。
 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。
 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。
 「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。
 皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っております。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—呼吸器内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 呼吸器内科部長 中島 啓
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライブイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
呼吸器専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先病院※	臨床研修病院群	A、B			B*		A*		

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
 A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
 *:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 銚南町国民健康保険銚南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。

「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。
 ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。
 ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。
 ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。
 ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。

「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。

皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思ひます。

※猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
 国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	内科—循環器内科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 循環器内科主任部長 松村 昭彦
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライブイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
内科専門医	医師免許取得後6年目
循環器専門医	医師免許取得後7年目
日本心血管インターベンション治療学会認定医	医師免許取得後6年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(内科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先病院※	臨床研修病院群	A、B			B*		A*		

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 東陽病院 千葉県立佐原病院 国保多古中央病院 香取おみがわ医療センター 東庄町国民健康保険 東庄病院 銚子市立病院 国保匝瑳市民病院 大網白里市立国保大網病院 公立長生病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院 南房総市立富山国保病院 鴨川市立国保病院 国保直営君津中央病院大佐和分院 千葉県循環器病センター	亀田総合病院 国立がん研究センター東病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院の後期研修プログラムは、「LOVE」というキーワードのもとで行われてきました。「LOVE」は、Learner-centered、Outcome-based、Variation、そして Excellence の頭文字をとったものです。

- ・研修者のニーズやスタイルに合わせ、指導者と研修者がともにカリキュラムを考える。
- ・形式だけの研修ではなく、研修のアウトカムを重視する。
- ・個々人の多様性に合わせ、ヴァリエーションに富んだ研修を工夫する。
- ・診療のあらゆる面で Clinical Excellence を継続的に追求する。

「LOVE」というキーワードは、研修者と指導者が共に歩み、それぞれの研修医のよりよい研修を考え続けてきた、亀田の後期研修の歴史を象徴しています。

皆さんはひとりひとり、個性も強みも適性も異なり、将来めざす医師像も異なっています。また、社会において必要とされる医師像も多様です。当院の内科専門医研修では、幅広く総合的な内科診療能力を高いレベルで修得するのはもちろん、皆さんの個性や強みを伸ばすことを目標とし、一緒になって取り組んでいきたいと思っています。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります
国立循環器病研究センター、南相馬市立総合病院、森の里病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。